

図書館だより 9月

令和3年度 第5号
鹿児島県立与論高等学校
学校図書館報
9月15日発行



こんな展示やっています!



Tokyoオリンピック2020の聖火リレーで実際に使われたトーチ。

与論島ゆかりのランナーの方が「ぜひ、与論の人たちにも見せてください。」と送ってくれたそうです。町立図書館からお借りました。こんなに間近に本物のトーチを見ることが出来るなんてめったにないチャンス!



聖火リレーの始まりは、ヒトラー政治のプロパガンダ利用のためだった!

「星とそらの島フォトコンテスト」 入賞作品展示

本校3年生 町田颯大さんの作品も入賞し、展示されています。「星空の風景部門」「あおぞらの風景部門」にわかれており、与論島のきれいな海と空の写真が14点並べられています。素敵な写真の撮り方、気になりませんか?

★「デジタル写真撮影の教科書」



締め切り間近!

「読書標語に応募しよう!」



2021 第75回「読書週間」(10/27から11/9日まで)

読書標語募集!

読書の秋、読書の日。
町立図書館では、次のとおり読書標語を募集します。
小学生から一歳まで、市内にお住まいの方ならどなたでも応募できますので、ふあつて応募ください!

募集要項

- 応募資格 市内各所の小学生、中学生、高校生、市民
- 募集内容 読書標語(一人1作品)
(例) 読書週間読書週間(小学生向け)
「その日いつまで」でいいから、2021年10月27日
- 応募方法 小学生、中学生、高校生には学校で読書標語を提出し、町立図書館に送付します。送付先は、町立図書館(〒890-0001)です。
一歳の方は、町立図書館内の応募箱に送付してください。
- 応募締切 令和3年9月17日(金) ※二歳児は9月24日(木)
- 賞 額

小学生賞	1人 図書券 2人	図書券 2人
中学生賞	1人 図書券 2人	図書券 2人
高校生賞	1人 図書券 2人	図書券 2人
市民賞	1人 図書券 2人	図書券 2人
- 読書券賞・図書カード3,000円分
- 読書券賞・図書カード1,000円分
- 抽選発表 抽選日によりお知らせします。入賞者には表彰状の日付を、電話でお知らせします。
- 問い合わせ先 与論町立図書館 (TEL:74910)

2021 第75回「読書週間」(10/27~11/9)に先立ち、先日町立図書館から「読書標語募集」がありましたね。もう応募しましたか?
最優秀賞は図書カード3,000円分、優秀賞は図書カード1,000円分と、かなりいい賞品がもらえます!
締め切りは9/17(金)。

※展示は9月30日(木)まで。

「囲碁?オセロ?」密かに人気です!

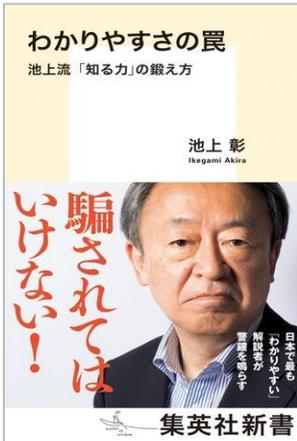


今、図書館で密かにブームになっているのが『囲碁』。お昼休みや放課後のちょっとした空き時間にも『勝負!』とやってくる人が増えています。

囲碁は医学的にも右脳を刺激し、判断力を高め、ストレス解消にも効果があると認められているそうです。

新着図書からおすすめの本をピックアップ!

【わかりやすさの罠】池上彰 著 集英社



コピーやフェイク紛いの「エセ情報」が、インターネットやSNS、さらには新聞や日常会話にまで溢れている。

安易な「わかりやすさ」を売りにするバラエティ番組は、事態をさらに悪化させている。

私たちは、どうすればホンモノの「情報」や「知識」を得られるのか?

ニュースの世界における「わかりやすさ」の開拓者が、行き過ぎた「要約」や、出所不明の「まとめ」に警鐘を鳴らし、真の情報探索術を伝授する。

日本で最も「わかりやすい」解説者がその罠について論じた、池上流・情報処

つらいことから
どうして逃げちゃいけないの?

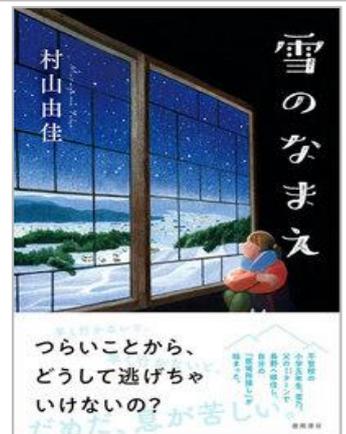
「夢の田舎暮らし」を求めて父が突然会社を辞めた。いじめにあい登校できなくなった小学五年生の雪乃は、父とともに曾祖父母が住む長野で暮らしを始める。

仕事を諦めたくない母は東京に残ることになった。

胸いっぱい苦しさを抱えていても、雪乃は思いを吐き出すことができない。

そんな雪乃の凍った心を溶かしてくれたのは、長野の大自然、地元の人々、同級生大輝との出会いだっただけ——。

【雪のなまえ】村山由佳 著 徳間書店



つらいことから、
どうして逃げちゃ
いけないの?
だめだ、息が苦しい

【あの夏が飽和する】カンザキイオリ 著 河出書房新社

あの夏、逃避行の果てに自ら命を絶った恋人・流花(るか)。当時10代の自分たちは誰にも理解されず悩み苦しむ葛藤していた。

主人公・千尋(ちひろ)は、13年前に恋人を救えなかった後悔を胸に大人になった。無味な日々を過ごす千尋の前に、流花に生写しの高校生・瑠花(るか)が現れる。時を同じくして、瑠花の同級生・武命(たける)は壮絶な虐待の末に悲劇的な計画を決意していた。破滅の道に向かう二人を前に、千尋は自分の使命を悟る。今度こそ、13年前言えなかつ

